



南が丘通信

教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人
思いやりの心を持ち、互いに協力する人
心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035

練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <https://www.nerimatky.ed.jp>

/minamigaoka-j/

令和7年度 第6号 令和7年9月12日発行



夢と目標

副校長 眞坂 明子

今年、イチロー氏がアメリカ野球殿堂入りを果たしたことが大きな話題となりました。7月27日、殿堂入りの表彰式でイチロー氏は、ほぼ20分間、全て英語でスピーチを行いました。その後のインタビューで「もちろんうまくは話せないが、やっぱりアメリカのことばである英語で話すことで一番気持ちが伝わったと思った。」と語っています。ここに野球だけでなくスピーチにも全力で立ち向かうイチロー氏らしさと信念を感じます。彼はスピーチの冒頭でこの殿堂入りを3度目の新人（rookie）ということばで表現しています。ここにもユーモアと謙虚さが表れています。努力は大切だというイチロー氏といえども、このスピーチをするにあたってはどれほど練習をしたか計り知れません。自分自身の経験だけでなく、自分を支えてくれた仲間やチームメイトたちへの感謝を多く述べています。深みのあることばを多く織り込んだスピーチは会場を何度も沸かせました。

スピーチの中で彼は、「夢」と「目標」の違いについて語りました。「夢は必ずしも現実的ではありませんが、目標はどうすれば到達できるのか深く考えれば到達可能なものです。夢を見ることは楽しいことですが、目標を達成するのは大変困難なことです。目標を達成するためには、どうすればできるのかを真剣に考えなければなりません。」人は誰でも夢をもちます。しかし、ただの憧れや漠然としたもの、やりたいと思うだけでは、夢に近づくことはありません。夢を実現させるために目標を設定し、それに向かって日々努力することが大切です。努力を積み重ねていく中で、どんな課題を克服するかといった具体的な目標が生まれます。イチロー氏はそれを地道に実行することで、大きな成果を重ねてきました。

「小さなことを積み重ねていけば、達成できることに限界はありません。」イチロー氏はこのようなことばでスピーチを締めくくっています。彼は練習を欠かさず、ルーティンを守り、試合に臨んできました。準備があるからこそ自信をもってプレーし、失敗を恐れずに挑戦を続けることができた。

新学期が始まりました。長い夏休み中に、自分の将来の夢について考えた人もいるのではないのでしょうか。自分の夢を現実に近づけるためには、しっかりとした目標をもち、「今日の目標」を一つずつ実行する力が必要です。自分には何が必要なのか、真剣に考えてみてください。人により学習、スポーツ、生活面と目標は様々であったとしても、本気で考えて取り組んでいきましょう。今自分が考えて行っていることが、将来の自分へと結びついていくのです。



●イングリッシュキャンプ●

7月27日(日)～29日(火)の2泊3日、ベルデ軽井沢において、1年生はイングリッシュキャンプに参加しました。毎年、出発前には「オールイングリッシュで大丈夫かな?」と心配する生徒も少なくありません。しかし現地に到着し、ネイティブの講師の先生方のハイテンションに驚きつつも、各グループの名前決めにネームス、講師の出身地についてのレクチャーやダンスの振り付け



と、次々に行われるプログラムへ精一杯取り組んでいるうちに、自然に英語での会話が生まれるようになりました。1日目の夜には中庭でダンスパフォーマンス大会、2日目の夜にはレク係を中心に企画した学年レク、最終日には各グループ講師の出身国をテーマにした英語によるプレゼンテーション。英語力の向上だけでなく、集団の中で自らの力をどのように生かしていくかを大いに学んだ3日間でした。たくさんの学びを今後の生活へどのように生かせるか、楽しみです。

●避難訓練・引き取り訓練●

9月1日(月)2学期始業式の日に、避難訓練及び引き取り訓練を実施しました。平日にも関わらず、ご協力いただいた方々に御礼申し上げます。

近年、地震や台風、集中豪雨などの災害が決して人ごとではない状況が続いています。いざという時の備えについて、このような機会にご家庭でも確認されてはいかがでしょうか。なお、南が丘中学校はこの地域の避難拠点です。10月25日(土)9時30分より、避難拠点としての防災訓練があります。本校の関係者だけでなく、地域の方は参加できますので、ふるってご参加ください。



●「家庭学習習慣定着」の表彰●

9月9日(月)の生徒会朝礼で、南が丘中学校の特色ある教育活動でもある「家庭学習習慣定着のための取組」の表彰がありました。長期休業後のテスト(明けテスト)結果と、家庭学習の取り組み時間が、どちらも設定目標値の8割を超えた生徒に「認定証」が与えられました。今回は1年生が5名、2年生が8名と該当者が少数でしたが、3年生は34名もの認定を受け、「行動で導く先輩」の姿が頼もしかったです。次回は冬休み明け。担当からは「生徒全員分の認定証を発行することだってできる」とエールが送られました。



◆今年度の文化発表会について◆

令和7年度 文化発表会スローガン

「天高く 響け僕らの ハーモニー」

2学期も引き続き学校へのあたたかいご支援をお願い申し上げます。9月には3年生が修学旅行、2年生が職場体験と大きな取り組みが続きます。来月11日(土)には本校の二大行事のひとつである「文化発表会」を実施します。今年度も「E組発表」、「各学年合唱コンクール」、「海外派遣発表」、「吹奏楽部発表」の各ステージを作るべく、すでに生徒実行委員会が組織され、各クラスの練習を始めています。

例年、「他学年の合唱コンクールを聞きたい」というご意見をいただくため、今年度の合唱コンクールでは「当該学年優先入れ替え制」を試行いたします。お子様が所属する学年の保護者の方に優先してご入場いただき、その後に当該学年以外で希望する保護者の方にもご入場いただきます。トラブルを避けるため、来校用名札タグの色で入場整理を行い、それぞれの部が終了したら、保護者の方には必ずいったんご退場いただくこととします。決して広くはない第1体育館で、生徒の安全や学びをしっかりと確保しながら、最大限に限られたスペースを生かすための方策ですので、保護者の方々にも何卒ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、Formsによる参観申し込みを実施します。詳細については後日発行する「文化発表会のお知らせ」をお待ちください。

